

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、学校における幼児、児童および生徒の発育および健康の状態を明らかにすることを目的としています。

2 調査の対象

幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、義務教育学校、中学校、中等教育学校および高等学校のうち、文部科学大臣があらかじめ指定する学校（以下「調査実施校（園）」という。）に在籍する満5歳から17歳（令和2年4月1日現在）までの幼児、児童および生徒の一部。

3 調査事項

- (1) 幼児、児童および生徒の発育状態（身長、体重）
- (2) 幼児、児童および生徒の健康状態（疾病・異常の有無）

4 調査の期日および方法

調査は、「学校保健安全法」により毎年6月30日までに実施されている学校における健康診断の結果に基づいて行います。（ただし、令和2年度に限り、令和3年3月31日までに実施された健康診断の結果に基づいて行いました。）

5 標本抽出の方法

標本抽出の方法は、発育状態調査が層化二段無作為抽出法、健康状態調査が層化集落抽出法で、抽出手順は次のとおりです。

- ① 学校種別ごとに、幼児・児童・生徒の数に応じ、学校を層化する。
- ② 調査実施校数を層数で割り、1層当たりの割り当て学校数を求める。
- ③ 各層内で、調査実施校を単純無作為抽出する。
- ④ 発育状態調査については、年齢別、男女別に系統抽出法により対象幼児・児童・生徒を抽出する。健康状態調査については、調査実施校の在学者全員を対象とする。

6 調査実施校数等

滋賀県における調査実施校（園）数、調査実施対象者数および抽出率は、次のとおりです。

表1 滋賀県の実施状況

区分	総数		調査実施校（園）数 （校）（園）	発育状態調査		健康状態調査	
	学校（園）数 （校）（園）	幼児、児童、 生徒数（人） A		調査対象者数（人） B	抽出率（%） B/A	調査対象者数（人） C	抽出率（%） C/A
幼稚園	230	8,094	32	1,138	14.1	1,449	17.9
小学校	222	81,372	58	5,562	6.8	33,721	41.4
中学校	106	40,844	37	4,438	10.9	20,430	50.0
高等学校	57	37,814	25	2,250	6.0	19,671	52.0
合計	615	168,124	152	13,388	8.0	75,271	44.8

- (注) ・ 高等学校の生徒数の総数は、通信制課程の生徒および定時制課程の第4学年の生徒を除きます。
・ 調査対象者数は、幼稚園および幼保連携型認定こども園については5歳児のみ。高等学校については、満18歳以上の生徒および通信制課程の生徒は除きます。
・ 幼稚園には幼保連携型認定こども園、小学校には義務教育学校（第1学年から第6学年）、中学校には義務教育学校（第7学年から第9学年）および中等教育学校（前期課程）、高等学校には中等教育学校（後期課程）がそれぞれ含まれています。
・ 年齢は令和2年4月1日現在の満年齢です。

7 本年度の変更点

(1) 調査期間の変更

4月1日から6月30日を、令和2年度に限り4月1日から3月31日とする。

(2) 提出時期の変更

都道府県知事から文部科学大臣への調査票等の提出時期について、8月10日を、令和2年度に限り4月1日から9月30日実施分は10月12日、10月1日から3月31日実施分は令和3年4月12日までに提出とする。